

## 医療のリスクに、正面から向き合う

医療は本来不確実でリスクを伴うものです。医療安全管理室はこれらのリスクに正面から向き合うとともに、院内で発生した不測の事態をいち早くキャッチし、病院を挙げての治療・再発防止に力を尽くします。

### 体制

医療安全担当の副病院長が安全管理部長を兼務。安全管理部内に安全管理室が設置され、専従室長（医師）、兼任副室長（副看護部長）、専従師長、事務職員が活動しています。

### 活動目的

- ①治療中のトラブルに対し、病院全体で対応できる体制構築
  - ②第三者による調査実施、原因究明と再発防止策の提言
  - ③全部門からのニアミス情報を分析、事故予防策の検討
  - ④院内の安全マニュアル・対応指針などの作成、定期的な見直し
  - ⑤安全講習会による職員の意識と技術の向上
- …など、安全で質の高い医療を提供できるように努力しています。

### 活動実績

- ①事例調査会・調査報告書：年間約5～6件に対応しています。
- ②インシデントレポート収集：平成22年度の職員からのレポート総数は9,202件でした。これらの報告を分析し、事故防止に活用しています。
- ③マニュアル・対応指針などの整備：安全管理スタッフマニュアル、手術室安全管理マニュアルなどに加え、体内異物遺残対応指針、リハビリ時の有害事象対応指針、抗癌剤皮下漏出時の対応指針など、院内データを基にしたオリジナル・マニュアルの作成に関与し、定期的な改訂を加えています。
- ④安全に関する部門間連携：各部門と定期的にヒヤリハットの検討会を行っています。  
院内転倒転落事故防止委員会を結成し、患者の転倒対策にも力を入れています。



## 優れた技術と優しい心を育む

医師などの研修プログラムの運営・管理、その評価に基づく改善を行い臨床研修の質的向上に努めています。また院内における教育・研修活動の統括部門として、職種を問わず、高度な医療技術の習得と人間性豊かな医療人育成に向け取り組んでいます。

### 医師・歯科医師臨床研修プログラムの運営・管理

初期臨床研修と後期臨床研修の運営・管理を行っています。実際の症例に基づいた研修医向けカンファレンスを毎月開催するほか、院内及び協力関連病院の指導医を対象に年2回指導医講習会を開催し、知識と技術の向上を図っています。

### メディカルスタッフ研修の運営・管理

年間1,000人を超える有資格者の研修及び学生実習・見学を受け入れ、地域社会に貢献しています。（対象職種：看護師、臨床検査技師、診療放射線技師、理学療法士、作業療法士、管理栄養士、臨床工学技士、精神保健福祉士、医療ソーシャルワーカー、視能訓練士など）

### シミュレータの運営・管理

安全で質の高い医療の提供を目指し、シミュレータを用いた技術トレーニングができるようシミュレータの運営・管理を行っています。また、シミュレータを用いた効果的な研修ができるようコーディネートを行っています。

